よりよいまちに 一般質問

一般質問とは…議員が市政に対する疑問をただし、執行機関の見解を求めるとともに、自己の意見を述べるものです。枚方市議会では、通常、6・9・12月の各定例月議会で行われます。

全編の録画映像はこちらから

事実と異なる市政だより 市長の政治姿勢を問う

自由民主党議員団
前田富枝（まえだとみえ）

議員　市長は、議会が庁舎位置を⑤街区（＊1）とする条例を否決したのに、これを前提にした④・⑤街区への環境アセスメントに係る補正予算を可決したのは矛盾との旨、自身の市政だよりに掲載した。同補正予算は、庁舎位置にかかわらず準備経費として必要であると議会に説明してきたものだ。市長は事実との相違を認め、市民に説明すべきである。

市長　議案の議決は結果として枚方市駅周辺再整備基本計画と矛盾することになった旨を記述した。

要望等　間違いを認めないとのことだが、自身の立場を自覚いただきたい。

もっと子どもに寄り添ったペーパーレス送迎支援の検討を

議員　6年10月、こどもスペースふらっと（＊2）をオープンしたが、市内全域に支援を要する子どもがいる現状を踏まえ、送迎支援を検討すべきと考えるのかどうか。

市長　施設の運用状況や、子どもたちの置かれている状況を把握しながら、今後の運営を考えていく。

国の総合経済対策 財源を有効活用し本市独自の支援策を

大阪維新の会 枚方市議会議員団
岡市栄次郎（おかいちえいじろう）

議員　国は総合経済対策として低所得世帯への給付金支給と、生活者、事業者への重点支援地方交付金の追加交付を決めたが、本財源での本市独自の支援策をどういった視点で検討しているのか。

部長　これまでの支援の効果や国が示す推奨事業を踏まえて検討している。

要望等　財源を有効活用し、国制度対象外の住民税均等割のみ世帯への給付金支給をはじめ、生活者、市内中小事業者への支援の早期実施を求める。

たまゆら陸上競技場 企業版ふるさと納税活用し大規模改修を

議員　たまゆら陸上競技場は、FCティアモ枚方など数多くの利用があるが、開設後約35年となり施設の老朽化が目立つ。維持管理の状況を聞く。

部長　6年度は、5年に一度の陸上競技場3種公認継続工事を行っている。

要望等　次期大規模改修は、観るスポーツの環境整備の観点での検討を要望する。また、財源確保には企業版ふるさと納税制度等の活用を提案する。

物価高騰対策 国の交付金の枠を超え暮らしを支える支援を

日本共産党議員団
三和智之（みわともゆき）

議員　国の物価高騰対策による低所得世帯への臨時交付金の一刻も早い給付を望むが、それだけでは不十分である。今こそ、交付金の枠を超え市の財源も活用した支援をすべきだが、市長の見解を聞く。

市長　国の交付金を活用し緊急的な措置として対応していく。

要望等　住民の福祉を増進し、暮らしを支える自治体の役割を果たすよう強く要望する。

西博・関西・大阪万 遠足行事にふさわしくない

議員　大阪・関西万博への遠足参加予定は、現段階で小学校17校、中学校9校という。メタンガス対策や会場へのアクセス等、いまだ問題は山積みだが、熱中症対策を聞く。

部長　会場内各所にテントやミスト等があり、スポットエアコンも100台設置すると聞いている。

要望等　団体休憩所3816席のうち冷房完備は300席だけという。安全、安心が保障できない場所は遠足行事にふさわしくない。

避難所運営 簡易トイレ組立て方動画 避難所で閲覧を可能に

公明党議員団
田中優子（たなかゆうこ）

議員　災害時に混乱なく簡易トイレの組立てができるように、使い方を分かりやすく知らせる必要がある。組立て方の動画の二次元コードを簡易トイレに貼って閲覧できるようにすればどうか。

部長　円滑な避難所開設につながると考えるため、各避難所配備の開設キットに二次元コードを保管するなど対応を検討する。

要望等　女性視点で避難所を運営する担い手確保が不可欠であり、防災に関わる女性の人材育成を進めるべきと意見する。

補聴器購入費助成 課税世帯への拡大等 対象要件の緩和を

議員　認知症施策として、住民税非課税世帯の高齢者を対象に補聴器購入費を助成しているが、本事業の趣旨が認知症予防というのならば、課税状況にかかわらず対象とすべきである。対象要件の緩和について考えを聞く。

部長　ニーズの高い事業と認識できたため、今後の申請状況等も踏まえ、他市の実施状況等の把握にも努めながら検討する。

枚方消防署 隣接の公有地等を活用し早急な建て替え検討を

連合市民の会
奥野美佳（おくのみか）

議員　枚方消防署及び訓練施設は隣接する⑤街区（＊1）内の公有地等へ移転建て替えするよう再検討すべきだが見解を聞く。

部長　枚方市駅周辺再整備の取組が進む中、必要面積の確保は難しく、⑤街区を移転候補地とすることは適当でないと考える。

要望等　枚方市域内の消防・災害対応体制を踏まえ、必要面積を確保できるよう⑤街区の活用計画を見直し、早急に建て替えを検討すべきである。

④街区 危険建築物の解体と公共施設の建て替えを

議員　高層マンションや店舗構成、持続性も不明な民間商業ビルを誘致すべく、④街区（＊1）の条件整備に多額の公費を投入するのは無駄以外の何物でもない。見解を聞く。

部長　都市再生に資する事業で、災害に強い市街地の形成等を図るため公費を投入する価値がある。

要望等　まず危険建築物を一刻も早く解体、撤去し、必要性の高い公共施設の建て替えを迅速かつ段階的に行うべきである。

感染症予防計画に基づく対策の推進を

大阪維新の会 枚方市議会議員団
志甫直哉（しほなおや）

議員　コロナ禍では様々な課題があったが、平時から市として何ができるか考えることが重要である。6年3月に策定した枚方市感染症予防計画の取組を聞く。

所長　同計画では、感染症予防と蔓延防止に備え、地域の医療機関等の対応力向上に向けたネットワーク構築を進め、保健所の人材確保・養成等に取り組み、体制整備を図ることとしている。

要望等　同計画での感染症対策の推進を要望する。

樟葉駅前・芝生広場 鳩の餌やり行為禁止の条例化を

議員　樟葉駅前の芝生広場は、鳩のふんや羽毛が飛散し市民が使いにくい状況である。餌やり行為が要因であるが、防止に向けた取組について聞く。

部長　看板の設置や職員の見回り等で餌やり行為の禁止を周知したが、一時的な効果しか出ていない。7年3月のカメラ設置に向け取り組んでいる。

要望等　餌やり行為禁止の条例化を検討するよう要望しておく。

制服（標準服）の選定 経済的負担軽減のため保護者の意見聴取を

大阪維新の会 枚方市議会議員団
泉大介（いずみだいすけ）

議員　本市の制服（標準服）の金額は、学校によって大きな開きがある。課題と考えるが、見解を聞く。

部長　学校ごとに生徒や保護者の意見を踏まえて標準服の選定や見直しを行うことが重要と考える。今後、中学校長に各学校の標準服の金額等、参考となる情報を提供する。

要望等　保護者の経済的負担を軽減するための取組を進め、アンケート等で保護者らの意見を聴取するよう要望する。

NFTの活用でまちの活性化を

議員　NFT（＊3）を用いたネーミングライツ（＊4）でまちの活性化につなげている事例がある。NFT活用の見解を聞く。

部長　本市が進めるスマート自治体や地域課題解決のツールとして、今後、国が促進する目的や効果を確認しながら、導入の必要性を検討していく。

要望等　ソフト事業のネーミングライツパートナー増加を目指し、既存の講座や取組を積極的に対象とするよう提案する。

マイナ保険証 適切な制度の在り方を国に意見すべき

日本共産党議員団
松岡ちひろ（まつおか）

議員　マイナンバーカードの作成は任意であるにもかかわらず、6年12月2日に健康保険証の新規発行が停止され、市民に多くの不安が広がった。不正利用等に対する不安から保険証とのひもづけを解除する人や、資格確認の複雑化などから保険証の廃止に反対する医療機関もある。この制度の信頼を損ねてきた国に責任があるため、現行の保険証が使えるうちに制度を見直し、適切な在り方とするよう国に意見すべきだが、見解を聞く。

部長　法改正により、マイナ保険証の利用を基本とする仕組みに移行した。本市国民健康保険及び後期高齢者医療の保険者として、マイナ保険証の利用を促進しつつ、未保有者には資格確認書を速やかに届け、従来どおり受診できるよう努めている。今後も、法制度に基づき適切に対応する。

◆その他の質問

○スポーツの場を北部地域へ早期に確保すべき

○楠葉花園町の地区計画に住民の声の反映を

東部地域 待機児童解消と子育て支援拠点の設置を

日本共産党議員団
広瀬ひとみ（ひろせ）

議員　策定を進めるこども計画（素案）の保育量の見込みにおいて、東部エリアで4月当初から3歳未満児の待機が生じることとなるが、理由を聞く。

また、同計画における地域子育て支援拠点の増設について、地域間の均衡を図る方策を聞く。

部長　保育量の見込みは、児童の人口推計等を踏まえて算出し、対応する保育の確保方策の量は、年度当初の保育所等の定員、臨時保育室等を踏まえて設定している。各地域の需要に対し、全体を見据えた対応を検討していく。

地域子育て支援拠点事業の実施場所は、地域間のバランスを考慮して空白エリアに設置することで、在宅で子育て中の市民が、より身近な場所で利用できるよう取り組む。

要望等　長尾地域には同拠点が設置されていないため、計画どおり着実に設置するよう要望する。

◆その他の質問

○親亡き後の障害者に対する支援の充実を

○家具の転倒防止など災害対策の強化を

公共交通不便地域対策 地域への水平展開へボランティア輸送支援を

公明党議員団
大地正広（おおじまさひろ）

議員　本市の公共交通不便地域への対策として、地域自主運行型コミュニティ交通を担うボランティア輸送に対し、支援と地域の理解が必要である。無報酬であることから様々な問題が生じているが、支援内容見直しの検討状況と地域に取組を水平展開する手法を聞く。

部長　補助金を活用し、運転手等に報酬を支払えるよう関連要綱を改正する。また、導入等に関するガイドラインを策定し公表することで、地域への水平展開を図る。

自治会向け リーフレットの提供を 安否確認に関する

議員　自治会による安否確認の充実が地域防災力の向上には不可欠である。安否確認の必要性、実施手法についてのリーフレットやマニュアルを自治会に提供してはどうか。

部長　安否確認について考えるきっかけとなるリーフレット等の提供を他市事例も参考に検討する。

要望等　黄色い小旗等の現物支給による安否確認訓練の後押しを要望する。

教育振興基本計画 「社会を生き抜く力」とは教育委員会の認識を聞く

連合市民の会
野村生代（のむらいくよ）

議員　枚方市教育振興基本計画案の重点的に進める取組に、「社会を生き抜く力の育成」とあるが、他者との競争で勝つとのイメージを抱く。また、基本方策4の「自立」は、社会的自立とすべきだが、これらはどのような意味で用いられているのか聞く。

部長　社会を生き抜く力は、他者との競争に勝ち抜く趣旨ではなく、他者との関わりを持ちながら予測困難な社会を切り開いていく力と捉えている。また、自立は、社会の中で自己実現していくとの意味合いと認識している。

要望等　元大阪市立小学校長、久保敬氏の提言にあるとおり、競争に勝った者だけが評価されるのでなく、誰一人取り残されないインクルージョンな学校で、ともに学び、ともに育ち、生き合うことで個人と社会のウェルビーイング（＊5）の実現を目指していければよいと考える。

◆その他の質問

○性の多様性を尊重する学校の環境づくりを

○祝園分屯地弾薬庫拡充、国に説明など要望を

配慮を要する子ども 保育園受入れ断念の現状 補助金不足が要因では

自由民主党議員団
長友克由（ながともかつよし）

議員　私立保育園では、保育士不足により障害児等の受入れを断念せざるを得ないとの声を聞く。加配職員を雇用できる補助金額ではないことが要因と聞くが、支援は十分と考えているのか。

部長　市独自の加配制度はあるが、現状の制度内容には課題があるため、今後も適正で持続可能な保育体制構築に取り組む。

要望等　子育て全般の土台である保育施策のさらなる取組を要望する。

イノシシ被害対策 地域と話し合う場を 連携を密にするため

議員　6年11月末に氷室小学校裏門から約100㍍の場所でイノシシが捕獲されたという。農業被害に限らず、人的被害発生のおそれがあり、危惧しているが、見解を聞く。

市長　地域は大変不安な状況と考える。町なかに出没した際の注意喚起、SNS等で関係者にいち早く連絡できる体制や対処法の周知をしていく。

要望等　地域や警察との連携を密にするための話合いの場を要望する。

公園の看板 「ボール遊び禁止」でなく「ボールに気をつけて」

連合市民の会
大津真沙樹（おおつまさき）

議員　ボール遊び禁止の公園が増えており、現在も様々な苦情があるというが、公園でのボール遊びについて、考えを聞く。

部長　公園は誰もが憩え、楽しめる公共施設であることが重要と考える。その考えの下、ボール遊びを一律に禁止せず、硬いボールを使用した危険な球技等を禁止している。

一方、地域の公園でキャッチボール等をしたいとの声があることから、地域で許容できるボール遊びは、他の公園利用者の迷惑にならない範囲であれば可能と考えている。

要望等　子どもが過ごしやすければ、大人も過ごしやすいまち枚方となる。子どもからシニアまで全ての人にとってよりよい公園であることを願い、「危険なボール遊び禁止」ではなく、「飛んでくるボールに気をつけて」などの肯定的な文言の看板設置を要望する。

◆その他の質問

○子どもたちがSNSの諸課題を学べる機会を

○高齢者の就労支援の充実で生きがいづくりを

法人市民税確保 地場企業を育成し地域経済の循環を

自由民主党議員団
松本佑介（まつもとゆうすけ）

議員　財源確保には、法人市民税の増加を狙う必要がある。地場企業を育成し従業員の所得が増えれば、支出が増え地域経済が循環する。こういった施策を担う部署はどこか、市長の考えを聞く。

市長　戦略的な施策展開の必要性を考えると総合政策部であり、また、ハードとソフトの両面で庁内連携を図りながら取り組む必要があると考える。

要望等　今の市長答弁どおりの施策を要望する。

天野川 動線や消費行動を意識した施策展開を

議員　枚方市駅周辺の商業地域は狭い。再整備ではにぎわいの波及に向け、天野川をどう活用するのか。

部長　天野川をまちづくりと連携させ、創出したにぎわい等の効果を周辺地区へ広げたいと考える。

要望等　ルート整備だけでなく、目的施設がないとにぎわいは生まれない。雰囲気の良いルートづくり、消費を促すキッチンカー導入、川原町への動線強化、川を渡るかささぎの飛び石等を提案する。

2・3面用語の解説

＊1　街区…枚方市駅周辺再整備では、市駅周辺を①街区から⑤街区までの5つのエリアに定め、再整備を進めることとされている。

各街区の位置については左図のとおり。

＊2　こどもスペースふらっと…改正児童福祉法（6年4月施行）に新たに位置づけられた児童育成支援拠点。児童とその家庭が抱える多様な状況に応じて、生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談支援、食事の提供等を行う。また、関係機関へのつなぎを行う等の個々の児童の状況に応じた支援を包括的に行う。

＊3　NFT（Non-Fungible Token）…他のデジタルデータと区別される固有の特徴を持つ、偽造・改ざん不能のデジタルデータのこと。

＊4　ネーミングライツ…人の多く集まるスポーツ施設や文化施設等に企業名や商品名をつける権利のこと。施設所有者は命名権を企業等に付与することで資金を得ることができ、命名権を獲得した企業は広く企業名等をPRすることができる。

議員が見てほしい ポイントや思いを 10秒でお届け！

動画はこちら！

1日目（12月13日）

①岡市栄次郎　②三和智之　③田中優子　④奥野美佳
⑤前田富枝　⑥泉　大介　⑦広瀬ひとみ　⑧東　実名子

2日目（12月16日）

動画はこちら！

①大津真沙樹　②松本佑介　③志甫直哉　④松岡ちひろ
⑤大地正広　⑥野村生代　⑦長友克由

ぎかい探Q18の答え

＼今号の問題は4面に掲載／
ぜひ応募してね！

毎回季節に合わせた台紙でクオカードをお届け！

▲全解答はホームページを見てね

ぎかい探Q豆知識　◆議長が議員に対し、議案についての賛成、反対の意思を問うことを「採決」といいます。一方、議案に対し議員が賛成、反対の意思を表すことを「表決」といいます。